

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月7日  
派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (5日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	岡山県	代表者名	岡山県知事伊原木隆太
担当者部署	危機管理課	連絡先電話番号	086-226-7294
担当者役職	副参事	担当者氏名	大西昌晴
住所	700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6		

#### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	連絡先部署	連絡先電話番号	連絡先E-mail
担当者氏名			

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	波平 三雄
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	防災情報ネットワークの高度化に係る基本構想の策定について、第4回に受けた助言を踏まえ基本構想策定報告書のとりまとめについてアドバイスを受けたところ、他県の事例を踏まえながら、最新の技術動向と知見により的確な助言をいただき、県のネットワーク基本構成の考え方をまとめることができ、今後の報告書の作成に当たり有意義な打合せを行うことができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年9月30日	10時00分	12時00分		120
	派遣形態	支援・助言 (オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員、業務受託企業	6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	過去4回のアドバイスにより本県に最適なネットワークの構成を取りまとめたが、この考え方の妥当性について。また、報告書を作成するにあたっての検討事項の構成	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	岡山県防災情報ネットワークの更新に当り、関係法令等に基づく防災情報伝達の重要性を踏まえた、本県に最適な通信インフラの構成を検討し、基本構想検討報告書を取りまとめる。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災通信インフラを構成するにあたっては既存資源の活用が基本であること</li> <li>リスクの異なる通信方法で冗長化を図る必要があること</li> <li>通信インフラには防災対策の基幹システムが利用できる通信容量が必要であること</li> </ul>	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	通信インフラの構成方法、コスト削減方法の考え方	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今まで5回にわたりアドバイスを受けた内容を基に、年度末までに基本構想報告書を取りまとめることとしている。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 個別システムであり、アンケートの対象者がいないことから実施していない	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	耐災害性を有し、昨今の高度化する防災対策に対応した防災情報ネットワークを構築する。	



6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

